



希望の鐘 2022

やる気・思いやり・根気・元気

学校教育目標：「人と人とのつながりの中で、学び続ける、心豊かでたくましい子どもの育成」

～校長室からこんにちは～

はる あしおと
春の足音 もうそこまで

2月3日の節分が過ぎ、暦の上では、春となりました。「虹の階段」横のイチヨウの木にも小さなかわいらしい若芽が顔を出しています。まだまだ寒い日が続きますが、春は着実にやってきました。

さて、1月24日から大雪で翌25日が休校となり、急な連絡にもかかわらずご対応いただき、ありがとうございました。26日登校後の運動場の様子です。めったにない雪の量に、子どもたちのテンションも最大に。あちこちで雪の感触を楽しむ姿が見られました。あれだけ降った雪も次第に溶けていく様子からも暖かくなってきたことを実感しました。



がっこう
学校アンケートのご協力 ありがとうございます

今回は12月にお願ひしました、学校アンケートの結果についてお知らせします。

年末のご多用な時期に回答いただきありがとうございました。

回答者数 333 件 回答率 91.2 %

2022年度学校アンケート2学期12月（保護者）						
問	①	②	③	④	無回答	
1 子どもは、学校に行くことを楽しいと思っている。	50.2%	38.7%	9.0%	1.8%	0.3%	
2 子どもは、自分からからあいさつをしている。	46.5%	49.8%	3.3%	0.0%	0.3%	
3 子どもは、外で元気に遊んでいる。	18.9%	22.5%	30.6%	27.6%	0.3%	
4 子どもは、朝ご飯を毎日食べている。	23.1%	49.5%	23.4%	3.6%	0.3%	
5 子どもは、困っている人に進んで親切にしている。	45.9%	45.9%	6.9%	0.9%	0.3%	
6 子どもは、宿題や家庭学習を頑張っている。	12.6%	50.2%	30.6%	6.3%	0.3%	
7 学校はどんな子どもを育てようとしているのか、わかりやすい。（教育目標が明確）	34.5%	52.9%	11.7%	0.3%	0.6%	
8 学校は保護者や地域の人々と協力しながら教育活動を進めている。	26.4%	25.8%	31.5%	15.9%	0.3%	
9 学校行事や学習参観などは見に行きやすい。	23.7%	35.1%	32.4%	8.4%	0.3%	
10 学校は児童の安心・安全確保のために努力している。	27.9%	40.8%	27.0%	3.9%	0.3%	
11 学校職員の電話対応や来校時の対応は適切である。	45.0%	30.9%	16.2%	7.5%	0.3%	
12 子どもは、授業中頑張っている。	88.0%	7.8%	1.8%	1.5%	0.9%	
13 子どもは、読書が好き。	38.7%	40.8%	17.7%	2.4%	0.3%	
14 子どもは、自分からスマイルを頑張っている。 ※スマイル＝笑顔（スマイル）とおだやかな言葉（マイルド）	19.5%	61.0%	13.8%	5.1%	0.6%	
15 子どもは、困ったときに相談できる人がいる。	22.5%	58.0%	14.1%	4.2%	1.2%	
16 子どもは、よい言葉づかいをしている。	42.9%	45.0%	9.3%	2.4%	0.3%	
17 子どもは、そうじを一生懸命している。	41.4%	49.5%	6.9%	1.5%	0.6%	
18 子どもは、自分で早寝早起きができている。	59.2%	35.7%	3.6%	0.9%	0.6%	

①+②値の比較		
7月	12月	比較
89.1%	88.9%	-0.2%
75.3%	96.4%	21.1%
76.6%	41.4%	-35.2%
94.1%	72.7%	-21.5%
86.4%	91.9%	5.5%
80.6%	62.8%	-17.8%
76.9%	87.4%	10.5%
80.3%	52.3%	-28.1%
86.4%	58.9%	-27.6%
88.6%	68.8%	-19.8%
93.9%	76.0%	-17.9%
94.1%	95.8%	1.6%
47.1%	79.6%	32.5%
75.3%	80.5%	5.2%
94.1%	80.5%	-13.7%
57.4%	88.0%	30.5%
62.8%	91.0%	28.2%
56.6%	94.9%	38.2%

(①そう思う ②まあまあそう思う ③あまりそう思わない ④そう思わない)

～ アンケートの結果から ～

この結果を「①そう思う」「②まあまあそう思う」と「③あまりそう思わない」「④そう思わない」の2つに分け、対比させてみました。その結果、子どもたちの頑張りを多くの保護者の方が認めてくださっていることがわかりました(問2, 5, 12～18)。子どもたちにとって、おうちの方からよい評価をされること

は、力が伸びる大きな原動力になります。アンケートの回答としてだけでなく、ぜひともお子様へ直接言葉をかけて認めていただければ、さらに意欲が高まるのが期待されます。ぜひお願いします。

一方、課題と考えるものは、7月の結果より大きく下回った表の色がついている項目となります。子どもたちに関することとして、

- 問3 子どもは外で元気に遊んでいる
- 問4 子どもは朝ご飯を毎日食べている
- 問5 子どもは宿題や家庭学習をがんばっている
- 問15 子どもは困ったときに相談できる人がいる

学校に関することとして、

- 問8 学校は保護者や地域の人と協力しながら教育活動を進めている
- 問9 学校行事や学習参観などは見に行きやすい
- 問10 学校は児童の安心・安全確保のために努力している
- 問11 学校職員の電話対応や来校時の対応は適切である

が課題としてあげられます。

まず、子どもたちの外遊びの結果については、おそらく学校での様子というより帰宅してからの様子で判断されたのであろうと思われま。帰宅の遅い高学年児童はそもそも外遊びしづらい状況ですし、習い事等で忙しい児童

は、遊んでいる時間すらない状況でしょう。外へ出かけて行っても友だちの家で室内でのゲーム遊びが多いことも原因の一つかと思われま。外遊びの減少が子どもたちの健康面や体面に影響はないか、この結果だけでなく運動能力テストや健康診断の結果とも比較しながら検討していく必要があると考えま。宿題に関してはすべての学年で方法や量などできる限り学年で統一して出しています。多いというご意見をいただく一方で、なかなか課題に向き合えないというご意見もいただいております。課題の質と量をしっかりと吟味していくよう検討する必要があります。危惧することは、相談する相手がない児童がおおよそ2割いること。あくまでも保護者の方から見た数値ではあるのですが、困ったときに相談相手がいることは日々の生活の安心にもつながります。こうした相手に身近にいる教員が成り得ていないことに危機感をいだきます。子どもたちとの関係をしっかりと築き、信頼できるよう努めなければならないと考えま。朝食の摂取の減少も気になります。様々な事情はあろうかと思ひま。朝食は一日の活力の源です。しっかりと食べて登校できるよう、ご協力をお願いします。

次に学校に関することについてみていきます。職員の対応についてですが、研修を行い、日ごろの対応を振り返り、気持ちのよい接遇に努めていきたいと思ひま。安全管理、学校と保護者や地域との協力については、しっかりと取り組みを振り返り、改善していく必要があると考えま。PTAの組織率も大きく低下し、日ごろから保護者のみなさまの声を受け止める機会が少なくなりましたこと、感染症の拡大により直接お出かいし、お話しする機会が大きく減少したことがこのような結果につながっていると考えま。この結果とリンクするかのよう、記述コメント欄には感染症対策についてのご意見や学校行事に対する制限や縮小についてのご意見を多数いただきました。登下校の安全管理も含め、PTA、地域とさらなる連携をし、保護者のみなさまとつながりを深くするために手立てをとり、学校側から積極的に発信していきたいと考えま。

新型コロナウイルスについては、政府の法律上の取り扱いの見直しに合わせ、校内の感染状況を踏まえつつ、徐々に見直していきたいと考えています。詳しくは、今後学校がご案内するプリント等にて、ご確認ください。

いよいよ、令和4年度(2022年度)も残すところ2か月を切りま。子どもたちの登校する日も卒業生が29日、在校生が33日です。一年間のまとめをしっかりとし、締めくくりたいと思ひま。引き続きのご理解、ご協力をお願いします。

